



近畿農政局 撮影

仏花（滋賀県甲賀市）

仏壇やお墓に備える花を仏花といいます。

8月の旧盆や9月のお彼岸を控えて、花き栽培農家では、菊を中心とした仏花の栽培が最盛期を迎えています。

花は仏様への慈愛を表し、仏花を供えることは故人を想う気持ちを花で表すという意味があるそうです。

お供え用の花は、なるべく長持ちする生花を選ぶと良いとされ、白・黄・赤の三色ある「菊の花」が代表格とされています。

秋に咲く菊が年間を通して利用されるようになったのは、日が短くなると季節を感じて花を咲かせる短日植物の特性を利用して、暗幕や電照で日照時間をコントロールすることで、開花の調節ができるようになったためでもあります。

お盆、お彼岸には、花を供えて先祖や故人に想いを馳せてみませんか。

◆◆ 主な内容 ◆◆

インフォメーション

- 「第2回高校生とつながる！つなげる！ジーニアス農業遺産ふーどコンテスト」を開催します

【農政局からのお知らせ】

- 令和6年度近畿農政局ジビエ活用推進セミナーを開催します
- 今月のBUZZMAFFとなりの近畿～京大カレー部コラボ後編 美味！京野菜カレーを食べてみた～
～キョウの一杯に酔いしれる…！？～日本三大酒処・京都伏見で酒蔵巡り～

トピックス

- 近畿耕畜連携イニシアチブ「水田飼料作シンポジウム」を開催します！

公式SNS



←農林水産省公式Facebook、X（旧Twitter）及びYouTubeは、近畿農政局ホームページからもアクセスできます。

新鮮mini情報のバックナンバーは、「近畿農政局 ミニ情報」で検索できます。

「第2回高校生とつながる！つなげる！ジニアス 農業遺産ふーどコンテストを開催します

1.概要

日本国内に存在する32の農業遺産地域（世界農業遺産15地域・日本農業遺産24地域、重複7地域）は、いずれも伝統的で将来にわたって持続可能な農林水産業が営まれている大切な地域です。これまで大切に守られてきた地域独自の生産技術や自然、伝統、文化をより多くの方に知ってもらい、次の世代へと受け継いでいくために、農業遺産地域所在の高等学校（高等専門学校等含む）に在学する高校生によるアイデアコンテストを開催します。

2.応募について

(1)募集内容

2地域以上の農業遺産地域の産品と一般の材料を自由に組み合わせた、食品（例えば、缶詰、レトルト食品、乾物、調味料、菓子、飲料など）又は料理のアイデアを募集します。

アイデア検討の参考資料として、募集ページに掲載している「地域紹介資料・地域産品リスト」をご活用ください。

地域産品リストに記載されていない産品を材料にすることも可能ですが、農業遺産地域で生産され、その地域の農林水産業システムとの関連性がある産品をメインで用いるようにしてください。

アイデアの「キャッチフレーズ」、「概要説明」、「イラストや写真」、「アイデアやキャッチフレーズに込めた想いやエピソード」などを応募様式に記入してご応募ください。

パッケージデザイン、紹介ムービー等もあればさらに魅力が伝わります（任意）。

審査では、調理や実食は行いません。応募者が調理や実食を行ってみて応募することは大歓迎です！

（費用等は応募者の負担となります）。

過去に同様のコンテストで受賞したアイデア作品の応募はできません。

※ 詳細は最下段の農林水産省ホームページでご確認ください。

(2)応募対象者

世界農業遺産及び日本農業遺産認定地域所在の高等学校（高等専門学校等含む）に在学中の生徒。

応募単位は個人又はチーム（1チームにつき3名まで）

(3)応募期間 令和6年7月1日月曜日から9月30日月曜日まで

(4)応募方法

最下段の農林水産省ホームページに掲載している応募様式をダウンロードして必要事項を記入してください。

応募様式に記入後、以下メールアドレスに応募様式を添付してお送りください。

提出先：農林水産省農業遺産班

メールアドレス：nogyoisanteam★maff.go.jp（送付の際には★を@に置き換えてください）

コンテストに関するご質問等は、上記メールアドレスにてお問い合わせください。

3.審査について

(1)審査方法 応募アイデアの中から審査員6名による書類審査を行い、受賞アイデアを決定します。

(2)各賞と副賞

ゴールド賞（1点）＜副賞＞ 受賞アイデアは、期間限定で東京都内のレストラン等でメニューとして提供。

受賞者をメニュー提供レストランも訪れる東京2日間の旅にご招待。

シルバー賞（3点）＜副賞＞ 受賞者に農業遺産地域の特産品を贈呈。

農業遺産地域特別賞（1点）＜副賞＞ 受賞者に農業遺産地域の特産品を贈呈。

(3)審査ポイント

ゴールド賞、シルバー賞：「ストーリー性」「独創性」「実現性」「SDGs性」「PR性」「見た目」の総合評価をもとに選定。

農業遺産地域特別賞：各農業遺産地域の投票によって選定。

4.結果発表及び表彰式について

※ 詳細は以下の農林水産省ホームページをご覧ください。

（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/GIAHS/foodcontest.html>



【お問合せ先】

農林水産省鳥獣対策・農村環境課 担当者：農業遺産班 TEL：03-6744-0250

農政局からの お知らせ

◆令和6年度近畿農政局ジビエ利活用推進セミナーを開催します！

近畿農政局では、ジビエ利活用に関心のある者を対象として、ジビエ利活用の現状やジビエに取り組むにあたっての留意事項等を共有することで、ジビエ利活用の取り組みを発展・充実させることを目的として、令和6年度近畿農政局ジビエ利活用推進セミナーを開催します。

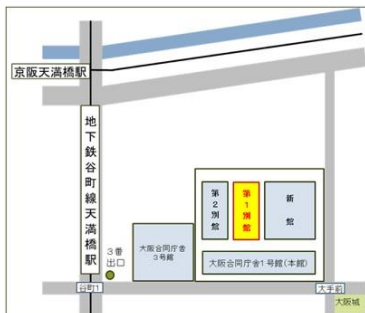
1.開催日時及び場所

日時：令和6年10月16日（水曜日）

10時00分～12時00分

場所：大阪合同庁舎第1別館2階大会議室
（大阪市中央区大手前1-5-44）

ご来場の際は、
公共交通機関を
ご利用ください。



地下鉄谷町線
「天満橋」駅

3番出口から徒歩約3分

京阪本線「天満橋」駅東口から徒歩約5分

本館の入館手続きは不要です。直接、第1別館へお越しください

2.開催内容

詳細は、最下段にある近畿農政局ホームページ
をご覧ください。

3.定員及び申し込み方法

定員：対面参加 150人程度（先着順）

（定員になり次第、受付を終了します。）

申込先：申込先URLはこちら

外部リンク先（株式会社一成HP）

https://www.issei-eco.com/jibie/workshop/detail_syousai3.html



4.参加対象者

都道府県、市町村、食肉加工施設担当者、ジビエ利活用者
などジビエの利活用に関心のある者

5.その他

本セミナーは、午後から同会場で開催されるジビエまるわかりセ
ミナー（農林水産省 利活用技術者育成研修事業 株式会社
一成 主催）と一体的に開催するものです。

午後からのセミナーも併せてご参加ください。

（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tyozyugai/seminar.html>



今月のBUZZMAFFとなりの近畿



～京大カレー部コラボ 後編 京野菜カレーを
食べてみた！～



カレーもしゃべり
もスパイス効い
てますよ～



おいしいは正義
（近畿の食文化を盛り上げたい）

～キョウの一杯に酔いしれる…！？～日本
三大酒処・京都伏見で酒蔵巡り～



YouTubeで近々公開予定！ご期待ください
（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html>



近畿耕畜連携イニシアチブ 「水田飼料作シンポジウム」を開催します！

耕畜連携や水田の有効活用等を推進する上で注目されている水田飼料作物のうち稲発酵粗飼料用稲の生産は、耕種農家においては食用水稻栽培のノウハウを活かせること、畜産農家においては長期保存により安定した給与が可能であることなどから、耕畜連携を推進するにあたり、比較的取り組みやすいと言われています。

このため、耕畜連携による水田飼料作物について、特に稲発酵粗飼料にスポットをあてた形で水田飼料作シンポジウム（Web）を開催します。



1. 開催日時

令和6年9月6日（金曜日）13時30分～15時30分

2. 主催

農林水産省近畿農政局（近畿耕畜連携イニシアチブ）、一般社団法人日本草地畜産種子協会、近畿地域飼料増産行動推進会議

3. 開催方法

オンライン開催（Teams）

4. 開催内容

(1) 飼料作物をめぐる情勢について

農林水産省畜産局飼料課課長補佐 野中陽子 氏

(2) 耕畜連携に向けた極短穂型WCS用イネの活用展開

（一社）日本草地畜産種子協会飼料稲アドバイザー 新出昭吾 氏

(3) 管内の取組事例について

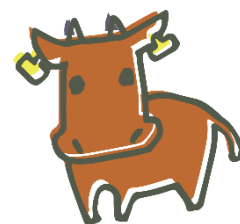
事例1：中山間地域におけるスマート農業活用によるWCS用稲の生産

天王ナチュラルファーム会長 東正明 氏

事例2：稲WCS・トウモロコシWCSの生産拡大による耕畜連携体制の構築

滋賀県甲賀農業農村振興事務所農産普及課 主幹 竹若与志一 氏

(4) 情報提供：飼料増産に係る取組み （一社）日本草地畜産種子協会



5. 申込方法

申込締切：8月28日（水曜日）

定員：200名程度参加を希望される方は、以下の申込フォームからお申込みください。

【申込フォーム】

https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/siryoentry_2024.html

※ 定員を超え、参加いただけない場合に限り、申込フォームにご記入のE-mailアドレス宛てにご連絡します。

※ 参加いただける方には、9月4日（水曜日）までにshiryo_sympo@maff.go.jp から当日の資料及びURLをお知らせします。



詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/chikusan/240718.html>



【お問合せ先】

近畿農政局 生産部 畜産課
担当者：松元、村田
TEL：075-414-9022

農林水産省近畿農政局

近畿農政局 HP →



企画調整室	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
滋賀県拠点	〒520-0044 大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎6F
京都府拠点	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
大阪府拠点	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F
兵庫県拠点	〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎4F
奈良県拠点	〒630-8113 奈良市法蓮町387 奈良第3地方合同庁舎3F
和歌山県拠点	〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎5F

TEL(075)451-9161
TEL(077)522-4261
TEL(075)414-9015
TEL(06)6943-9691
TEL(078)331-9941
TEL(0742)32-1870
TEL(073)436-3831

近畿農政局
メールマガジン

